

# ロシュサプライヤー行動規範

ロシュは、すべての事業分野において、その持続可能性に取り組むことを表明し、最高の倫理基準を適用することを目指しています。ロシュのサプライヤー（物品や役務の供給者、受託製造者）は、永続的な成長と成功を実現するために重要な役割を担っています。

ロシュは、患者さんに製品を確実に届け、ロシュ及び利害関係者の長期的な成功を確保するため、イノベーションを推進し、持続可能な経済、社会及び環境を目指して努力します。

ロシュは、持続可能なイノベーションを社会への最大の貢献と考えています。ロシュのサプライヤーは、ロシュが患者さんのニーズに応え、社会に貢献する医療イノベーションの提供を実現するため効率性、有効性、事業継続性を向上させるために欠くことのできない専門知識と能力を有するビジネスパートナーです。

ロシュがイノベーションを提供するにあたり、患者と利害関係者は、ロシュに責任ある行動と倫理的行動において高い基準を維持すること、サプライヤーに対しても同様の高い基準を満たすことを期待しています。

ロシュは、人権を尊重し支援する事を固く誓います。ロシュはUnited Nations Guiding Principles on Business and Human Rights (UNGPs) (所謂ラギーフレームワーク)を支持し、サプライヤーにも人権を尊重し支援することを求めています。

ロシュは、贈収賄その他いかなる形態の腐敗行為も許容しません。サプライヤー及びその取引先にも、同じ方針を求めています。ロシュはサプライヤーが、同じ倫理原則を守り、自社のサプライヤーと協力して腐敗防止に取り組むことを強く期待しています。

ロシュは、持続可能性の原則に従うことを表明します。サプライヤーに対しても、このサプライヤー行動規範に盛り込まれている方針を明確に認識し、遵守する事をお願いしていますし、サプライヤーの取引先にも当該方針に遵守させるようお願いしています。

ロシュは、サプライヤーがサプライヤー行動規範を遵守しているかどうかを、Supplier Sustainability Assurance Visit (遵守状況についての監査)を通じて確認しています。

## 責任あるサプライチェーンマネジメントに関する方針(<https://psciinitiative.org/home>)

この文書は、倫理、労働と人権、健康と安全、環境及び関連管理体制に関する Pharmaceutical Industry Principles for Responsible Supply Chain Management (PSCI 方針) の概要を記述するものです。

当該方針は、医薬品業界におけるあらゆる事業形態から自発的に支持されうるものです。

### PSCI 方針を支持する企業は、

- 当該方針を企業自身のサプライヤーに対するプログラムと統合し、それらの方針を同様の方法で運用します。
- 責任あるビジネス行動と商慣行により、社会、そしてビジネスに対して、最良の形で貢献することができるものと確信しています。その信念の基礎は、ビジネスは最低でも当該ビジネスに適用されるすべての法律、規則、規制を完全に遵守し、操業されなければならないという理解に基づきます。
- 文化の違い及びこれらの方針を解釈し世界各国に適用させることに伴う困難を認識しています。これらの方針を支持する企業は、期待されていることは世界共通であると認識する一方、これらの期待に沿うための方法は多様であり、また、それらの方法は世界の異なる地域における文化、価値観及び法規と整合性のあるものでなければならないことも理解しています。
- サプライヤーのパフォーマンスを今以上に向上させる継続的改善手法を取ることにより、当該方針は最適に実施されてゆくものであると確信しています。

# 倫理

ビジネスを倫理的方法で行い、そして、誠実に行動してください。

「倫理」の要素には、以下を含みます：

## 誠実な事業運営及び公正な競争

贈収賄、脅迫、横領に関わるすべての行為は、禁止されています。賄賂の提供をせず、受領もしないでください。また、取引先又は公務員との関係において他の不法な勧誘に参画しないでください。

公正且つ活発な競争の下にビジネスを行い、適用されるすべての独占禁止に関する法規を遵守してください。

公正な商慣行に基づきビジネスを行い、広告は正確に真実を反映したものをういてください。

## 懸念事項の特定

すべての従業員が、報復、脅迫、ハラスメントの脅威を覚えることなく、職場における懸念や違法な行為を報告するように奨励されることが必要です。必要に応じ、調査を行い、是正措置を取ってください。

## 動物の保護

動物は敬意をもって扱われるべきで、痛みやストレスは最小限にされるべきです。

動物試験は、動物に代わる方法や使用される動物の数の低減を検討したり、動物の苦痛を最小限にするよう手法を改善したりした上で実施されるべきです。科学的に有効で且つ規制当局が許容できる場合には、代替法を用いてください。

## プライバシー

企業、従業員そして患者のプライバシーの権利が保護されることを確保するために秘密情報を厳守し、適切に使用してください。

# 労働

労働者の人権を保護し、尊厳と敬意をもって待遇してください。

「労働」の要素には、以下の事項を含みます：

## 職業選択の自由

強制労働、奴隷労働、年季奉公、または非自発的な囚人労働をさせないものとします。

## 児童就労と若年労働者

児童労働者を使わないでください。18歳未満の労働者の雇用は、非危険労働、且つ、当該若年者が当該国の法的な就労年齢又は義務教育の修了年齢を超えている場合にのみ可能です。

## 非差別

ハラスメントや差別の無い職場を提供してください。人種、年齢、性別、性的指向、民族性、障害、宗教、所属政党、労働組合員、結婚歴等を理由とする差別は、許されません。

### 公正な扱い

セクシャルハラスメント、性的虐待、体罰、精神的又は身体的強要、言葉による虐待、及びそのような恐れ等、過酷で非人道的な扱いの無い職場を提供してください。

### 賃金、福利厚生、労働時間

最低賃金、時間外労働、福利厚生制度など賃金に関する法令に従い、従業員に支払ってください。

従業員が支払を受ける賃金の根拠や基準について、適時に従業員と意思疎通を図ってください。

更に、時間外労働の要否、時間外労働について支払われるべき賃金についても、従業員に伝えることが望まれます。

### 労働組合等への参加の自由

職場環境や報酬の問題を解決するために、従業員とオープンなコミュニケーションをすること又は直接的に対話することが推奨されます。各国の法令に定められている、団結の自由、労働組合への参加あるいは不参加の自由、団体交渉の権利、労働審議会への参加の自由など労働者の権利を尊重してください。

従業員は、報復、脅迫、ハラスメントの脅威を覚えることなく、労働条件に関して経営者側とオープンに協議できることが必要です。

## 健康と安全

安全で健全な職場環境（社宅などを含む）を提供してください。

「健康と安全」の要素には、以下の事項を含みます：

### 労働者保護

従業員が職場及び社宅において、化学的、生物的、又は物理的有害物質又は有害な環境に過大にさらされたり過度に身体的な負荷がかかる作業に従事させないようにしてください。

### プロセス安全管理

大惨事に至るような化学物質の流出を避けるため、その予防策又は軽減策を構築してください。

### 緊急事態への準備及び対応

職場及び社宅における緊急事態を特定、評価し、また、緊急事態への対応策及び行動手順を定めることにより、その被害を最小限に抑えてください。

### 有害物質に関する情報

医薬化合物や医薬中間体物質を含む有害物質に関する安全性情報は、従業員の教育、訓練、又は有害物質から従業員を保護するために使用できるようにしてください。

# 環境

環境に配慮した効率的な方法で事業を行い、環境への悪影響を最小限に抑えてください。天然資源を節約し、可能な限り危険物の使用を避け、再利用とリサイクルを行うようことが奨励されます。可能な限り危険物の使用を避け、再利用とリサイクルを行う活動に従事してください。

「環境」の要素には、以下の事項を含みます：

## 環境認可

環境に関するすべての法令を遵守してください。環境に関して要求されるすべての許認可、情報登録及び制限事項を入手し、それらの実施及び報告に関する要件に従ってください。

## 廃棄物と排出物

廃棄物、大気排出物、廃水汚染物の安全な取扱い、移動、保管、再生利用、再使用又は管理を確実に行うためのシステムを保有してください。

人間の健康又は環境に悪影響を与える可能性のあるあらゆる廃棄物、廃水、排出物は、環境中に放出される前に適切に管理、制御そして処理してください。

## 流出と放出

誤って起こる環境中への流出、放出を防止し、軽減するためのシステムを構築してください。

# 管理システム

これらの方針の継続的な改善とその遵守を推進するため、管理システムを用いてください。

「管理システム」の要素は、以下の事項を含みます：

## 義務と責任

適切な資源を配置することにより、この規範に記載されているコンセプトを体現してください。

## 法的及び顧客からの要求事項

適用される法律、規制、基準及び関連する顧客からの要求事項を特定し、これらを遵守してください。

## 危機管理

この規範に示されているすべての分野のリスクを決定し、管理する仕組みを構築してください。

## 文書化

この規範から導きだされる事項に適合していること及び適用法規を遵守していることを明らかにするために必要な書類を保存してください。

### 研修と能力

この規範から導き出される事項に対処するため、経営者と従業員の知識、スキル、能力を適切なレベルに到達させる研修プログラムを準備してください。

### 継続的な改善

成果目標の設定、導入計画の実行、並びに内部又は外部の評価、点検及びマネジメントレビューにより不備が明らかとなった件に関する是正措置を取ることによる継続的な改善を行ってください。

**PSCI 方針に加え、以下の方針も重要です：**

## 知的財産

ロシュは、価格、イノベーション、インテグリティ、品質、適合性、信頼性、および持続可能性の面で当社のビジネスの要求と要件を最もよく満たすことができるサプライヤーと協力して、人々の健康と生活の質を向上させる医療イノベーションを提供します。サプライヤーは、ロシュの取り組みを支援するビジネスパートナーとして、ロシュの知的財産権を尊重し、ロシュの営業秘密と機密情報を保護し、顧客情報を保護するものとします。サプライヤーは、知的財産権を保護する方法で技術とノウハウを管理するものとします。

## 経済的な持続可能性

社会的・経済的發展を促進し、事業を展開する地域社会の持続可能性に貢献してください。

## サプライヤーの多様性

機会均等を推進する包括的な調達プロセスを通して、社会的、経済的に異なる領域のサプライヤーと取引を行ってください。

ロシュサプライヤー行動規範は、ロシュグループのCorporate Sustainability Committeeにより提案され、Corporate Executive Committeeにより2019年11月11日に承認され、同日発効されました。